

福島県退職公務員  
連盟北会津支部

# おもと

第 91 号

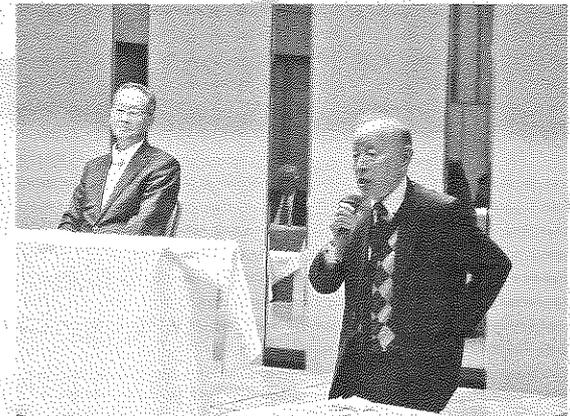
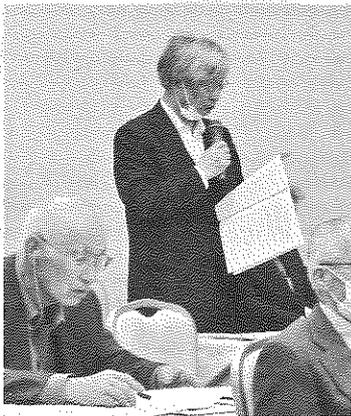
発行日 令和 7 年 8 月 23 日(土)

発行者 福島県退職公務員連盟  
北会津支部長

成 田 正 良

## 令和 7 年度「支部定例総会」

令和 7 年 4 月 20 日 (日)  
会津若松ワシントンホテル



〔 新入会員挨拶 〕

〔 春のつとめ(懇親会) 〕

### (財)日本退職公務員連盟は

- 1 退職公務員の生活を守るため、恩給・共済年金の適切な改善を図ります。
- 2 わが国の理想的な公務員制度の確立を目指します。
- 3 会員の研修を進め、公共の福祉増進に寄与します。

〈設立目的から引用〉

支部長あいさつ

## 「魅力がない」

福島県退職公務員連盟北会津支部長

成田正良



○月○日、「退職公務員連盟には魅力を感じない」と、ある現職女性からはっきりと言われた。「魅力がない」との言葉を聞いたのは最近3度目であったが、現職の方の声は今までと違い、ショックを私に与えた。その日は、この私でさえ食事が進まなかった。なぜか「退公連の魅力」について、例年になく耳にする。

「魅力」、広辞苑で調べてみると、「人の気持ちを引き付け、夢中にする力」とある。現職の方には、「退公連」の姿が気持ちを夢中にさせる力のない団体と映っているのだろう。「退公連の魅力アップ」という課題達成に向けて、魅力欠如の原因・背景・打開策も含めて、私なりに支部長という職をかけて臨んでいるつもりであった。浅はかにも「ときめき」の力で、私はこの難題を乗り越れると過信していた。

「ときめき二刀流」のその後をたどってみよう。要請講座のステージは益々光り輝き（自分で思っているだけだが）、回数はずいぶん1200回を超え、総回数2000回の階段を順調に昇り詰めている。お陰様で励ましの言葉をいただき、タレントなみ（これも自分で思っているだけだが）のスケジュールを乗り越えることができています。

二刀流の退公連のステージにも「ときめき」の心を持って、日々の活動に臨んでいる。要請講座に対する心と同様に一つ一つの事業・活動に対して前向きに臨む機会が増えている。組織部と連携した賛助校訪問では、退公連活動の素晴らしさを、自信を持ってPRできている。新しい企画に挑戦する各部の活動には、確実に「ときめき」のステージの場が広がっていると確信する。現職の方の情報をキャッチする機会も増えてきているなど、「ときめき」の発揮できる環境が揃いつつある。「北会津支部ホームページ」は、何度も新しい内容で更新を重ね、ときめき度合いをさらに深化させている。「ときめき二刀流」は伝家の宝刀であり、着実に魅力アップしている。

実は現職の方は、魅力の欠如原因をはっきりと言い切っていた。なぜか、憎むことはできなかった。それは真実であり、対する秘策もあるのだが……。今は退公連の底力を見せていくことしかない。あらゆる手段・機会を設けて、現職の方一人一人に「退公連」の魅力を分かってもらえるよう粘り強く努力するしかない。

最後の決め手は、あの大谷選手から一言「退公連に入りませんか」と、全世界に向けて言ってもらおうこと（それは夢物語だが……）。でも、いまどきの「魅力」とは、そんなものかもしれない。

## 【 組 織 部 】

## 今年度組織拡大のキーワード

「声かけを待っている人はきっといる。  
知っている方に入会の一声を！」



その1 組織拡大のキーワードの通り、全ての会員の皆様に、知人への入会の声かけをお願いします。また、昨年度同様、夫婦会員・親子会員の増加も進めたいと思います。地区委員の方から勧誘の際に何か資料が欲しいという声がありましたので、6月に新入会員入会案内パンフレットを全会員にお配りしました。ぜひ、ご活用ください。

その2 昨年度の賛助校訪問時に、全ての現職教職員の皆さんに、新入会員案内パンフレットを配りました。今年度も継続して、退公連への理解に役立てていきます。また、小中学校長会前に、支部長さんからの講話も行う予定です。

その3 一昨年度から、各公務員退職者関係団体との連携を模索し、警友会若松支部では、新入会員案内パンフレットを配っていただけるようになりました。今年度は特に、県職員退職者が加盟する団体との連携の糸口を見つけたいと思います。

## 【 年 金 部 】

## 「年金制度改正法」が成立しました

6月13日に成立した「年金制度改正法」の主な改正内容は、以下の通りです。

## 1 社会保険の加入対象の拡大

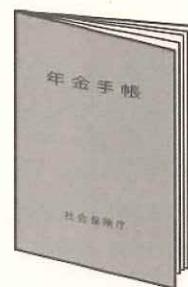
パートタイマー等短時間労働者の加入要件を見直し、いわゆる「年収106万円の壁」を3年以内に廃止します。また、働く企業の規模にかかわらず加入するようになります。

## 2 在職老齢厚生年金の見直し

年金を受給しながら働く高齢者の賃金と老齢厚生年金の合計が基準額を超えた場合、老齢厚生年金が減額されますが、この基準額を令和8年4月から、月50万円から62万円に引き上げます。

## 3 遺族年金の見直し

現行では、配偶者を亡くした場合、男女で遺族厚生年金の受給額が異なりますが、男女共通にします。また、父または母が再婚しても、子どもが遺族基礎年金を受け取れるようになります。



## 【女性部】

女性部では、会員の皆さんが興味を持って活動に参加していただけるように、本年度も工夫しながら様々な活動を進めていきます。

- 1 クッキング教室（7月中旬）  
時短・ヘルシーでおいしい献立を調理します。
- 2 小物作り（9月上旬）  
簡単で生活に彩りを与える小物を作る予定です。
- 3 運動教室（10月上旬・11月上旬）  
リラックス体操で細胞生き生き若返りを目指す運動をします。
- 4 児童園訪問（11月下旬）  
在園児童へプレゼントを送ったり一緒にゲームをしたりするなどの触れ合い活動をする予定です。
- 5 絵手紙作成（12月上旬）  
80歳（傘寿）と88歳（米寿）の会員の方に贈る「お祝いの絵手紙作り」をします。

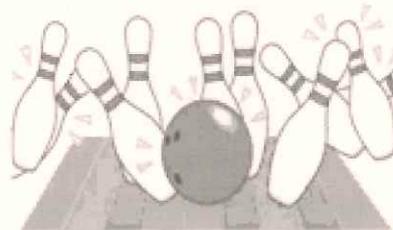


〔小物作りの様子〕

## 【福祉部】

会員の仲間づくりと親睦・融和、地域貢献を重点に、本年度も3つの活動を実施します。

- 1 会員からタオルの寄贈を募り、福祉施設や児童園に届ける活動（8月下旬）  
市内48施設を対象に、毎年、ローテーションで6施設を選定。また、規格外や余剰分は、児童園に届けています。ただ、会員数の減少や諸般の事情もあり、寄贈されるタオル枚数も減少している現状から、本年度は、寄贈施設数は維持しながらも、1施設当たりの寄贈タオル枚数を減らすことも考慮して実施する予定です。
- 2 バスを使っての日帰り旅行実施（10月上旬）  
負担を1万円前後に抑えながら、皆が楽しめる見学箇所、日程の取り方、さらに車内での過ごし方にも留意し計画しています。今年度は、「新潟・新津方面」を予定しています。
- 3 ボウリング大会の開催（12月上旬）  
サンシャインボウルを会場に、毎年、午前中に2ゲーム実施しています。参加費は、1名当たり千円です。靴代など不足分は福祉部会予算から支出します。昨年度は24名の会員に参加いただき、懐かしさもあって共に楽しいひとときを過ごしました。  
今年も多くの皆様の参加をお待ちしています。



# 入会しました。どうぞよろしく

( ) は趣味・特技、[ ] は信条・好きな言葉



## 小山 健雄 / 16地区

県立病院、農林水産、観光、保健関係の職務を経験し、会津特別支援校、喜多方高、若商高を最後に県職員生活を終えました。

今は、妻と家庭菜園や庭の手入れをしています。

(読書・ビデオ鑑賞・古書店巡り)

[ 晴読雨読 ]



## 鈴木 基之 / 24地区

大変幸せな35年間の教職生活を終え、現在は家事全般と2人の息子と一緒に、母親の生活支援をしています。とりあえず、ジャングルのような庭を何とかしようと奮闘中です。

(人間観察・ドライブ)

[ 特になし ]



## 高橋 伸明 / 25地区

若松六中で定年を迎え、日本教育公務員弘済会福島支部の参事として各学校を回り、子ども達や先生方を応援する仕事に喜びを感じています。また、両親への「恩返し大作戦」を展開中です。

(ゴルフ・ドライブ)

[ 艱難人を玉と為す ]



## 杉原 智 / 37地区

喜多方市立豊川小学校を最後に定年を迎えました。4月から会津若松市立一箕小学校に籍を置き、初任者研修コーディネーターとして、5校6名の初任者と向き合っています。日々勉強です。

(ワカサギ釣り・書道)

[ 啐啄同時 ]



## 野崎 史雄 / 39地区

一箕小学校を最後に退職後、現在かねやま小学校でパートタイム勤務をしています。

あいづちろりん村音楽隊(吹奏楽団)のトランペット担当で、楽しくやっています。

(トランペット)

[ 楽しいが一番! ]



## 板橋 和典 / 60地区

定年延長で、ようやく定年退職(北塩原一中)を迎えました。今は高田中学校を原籍校として、4つの小中学校で勤務をさせていただいております。皆様との様々な活動を楽しみにしております。

(映画鑑賞・ドライブ)

[ おかげさまで ]

私も入会しました! 鈴木 慎治 / 16地区 佐藤 尚美 / 22地区

※ 新入会員の皆様のご入会を心より歓迎いたします。

### [ 秋のつどいの予定 ]

9月14日(日)~15日(月)「作品展示」会津稽古堂市民ギャラリー

9月14日(日)「ステージ発表」会津稽古堂多目的ホール

10月 9日(木)「わきあいあい会」会津若松ワシントンホテル

※ 昨年度まで「表彰・懇親会」として開催していた会を、今年度は「わきあいあい会」という名称に変え、会員同士の交流を図る楽しい会として実施します。会員・新入会員の皆様、お誘い合っ、ぜひ「秋のつどい」にご参加ください。

## ゆっくり、ゆっくりマイペース

山岸 実 (55地区)

昨年からは喜多方市教育委員会で学校経営アドバイザーとしてお世話になっています。主に、市校長会の会議の段取りをしたり、先生方と一緒に授業づくりに取り組んだりしています。

退職して今までとは違った立場で「学校」を見ていると、先生方が子どもと真剣に向き合い、日々、ご努力されている姿に改めて気づかされます。半面、様々な課題を抱え、校長先生を中心にチームで対応している場面に出会うこともあり、微力ではありますが、何かのお役に立てればと思いつながり勤めています。

私生活の方はというと、退職してから毎日続けていることが一つだけあります。それはランニングです。とは言っても、早歩きといった方がよいスピードですが……。



朝、近くの河川敷を鳥のさえずりや川のせせらぎを聞きながら、のんびりと早歩き(?)します。仕事がある日は5km。休日は妻と一緒に走ったり、ちょっと距離を伸ばしたりしています。雨の日は、長靴に履き替えて、傘を差しながらウォーキング。帰ってきて体重計に乗るのを楽しみにしていますが、夜のビールで元に戻ってしまうので、あまり意味がありません。娘曰く「お酒を飲むのをやめれば痩せるのに……。」ごもつともです。これまで晩酌以外には何事も三日坊主だった私が、なんとかここま

で続けていられるのは、大会参加を一つの目標にしているからです。

「給水所以外では歩かない」と「関門に引っかかり回収用のバスに乗らない」の2つをめあてにしています。幸い、まだバスに乗せられたことはありませんが、何せ自分に甘い性分ですから、本番ではいつも「坂だから歩こう」「足が痛いから無理をしない」などと理由をつけ、ついつい歩いてしまいます。ですから、めでたくゴールできても「完走」ではなく「完歩走」が正解です。大会の夜は、決まってビールで祝杯です。そして、筋肉痛の足に鎮痛剤を塗りながら、タイムはともかく、なんとかゴールできた自分をほめてやります。

昨年の鶴ヶ城ハーフマラソン大会では娘夫婦と一緒に出場することができ、よい思い出となりました。今後、孫が親子ペアで走り、私は妻と3キロペアに出ることを夢見ています。孫が小学生になるのは、まだあと3年ありますが……。



「やればできる」と言いますが、50を過ぎて始めたランニングも何とかここまできましたので、これからもマイペースで続けたいと思っています。

次は、37地区の杉原 智さんにバトンタッチです。

## 持続可能な社会の創り手を育成するために

会津若松市立川南小学校長 坂内 浩一

本校の特色ある教育活動と言えば、真っ先に挙げられるのは、川南ESDです。

ESDとは、「持続可能な開発のための教育」のことであり、身の回りの様々な問題を自分事としてとらえ、自ら考え、実践していく教育活動です。

地域には、由緒ある「小松彼岸獅子」があります。また、長年続いている「緑の少年団活動」や「障がい者施設との交流活動」があります。これらの活動をESDの三本柱として、総合的な学習の時間や生活科の中で教科等横断的な学習に取り組んでいます。また、これらの学習には、地域が深く関わっています。子どもたちは、地域の人や自然・社会と広く関わり、主体的で協働的な学びを充実させています。

小松彼岸獅子の継承活動では、伝統芸能の歴史やそこに携わる方々の思いに触れるだけでなく、舞の習得や披露を実際に体験することで、地域の伝統芸能を自分との関わりの中でとらえ、自分なりの思いや願いを持つようになっていきます。

緑の少年団活動では、校内花壇コンクールや花いっぱい運動、学校林の活用を通して、自然の働きや恵み、地域貢献について学んでいます。

障がい者施設との交流活動では、障がいを持つ方々の仕事を体験したり、一緒に栽培活動に取り組んだりすることで、多様性への理解を深めています。

これらの学習で大事にしていることは、主体性と豊かな体験活動、協働と教科等横断的な視点です。これからも地域を学びのフィールドとし、子どもたちに「生きて働く学力」を身につけていくための取組を充実させていきたいと思っています。



[ 小松彼岸獅子の継承活動 ]

新企画  
**福祉**  
紹介コーナー

### 高齢者帯状疱疹ワクチン定期接種費用助成について

令和7年度から65歳以上の方等を対象に、帯状疱疹ワクチンの定期接種が実施されています。帯状疱疹は、過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏した水痘帯状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経に沿って典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱が出現する病気です。帯状疱疹は、70歳代で発症する方が最も多くなっています。

#### 1. 年齢が65歳以上で、令和7年度に助成が受けられる方

令和7年度に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳以上になられる方が対象です。なお、令和7年4月1日以前に接種を終えた場合は、原則定期接種（費用助成）の対象外です。上記年齢の方が、助成を受けられる期間は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までです。

#### 2. 接種方法・自己負担額（ワクチンには、生ワクチンと組換えワクチンの2種類があり、接種回数や効果とその持続期間等、また自己負担額が違います） **帯状疱疹ワクチン**

##### ① 生ワクチン（乾燥弱毒生水痘ワクチン）

0.5mlを1回接種する。自己負担額1回接種2,600円。

##### ② 組換えワクチン（乾燥組換え帯状疱疹ワクチン）

1回0.5mlを2か月以上（標準的には2～6か月）あけて2回接種する。自己負担額2回接種13,000円（1回あたり6,500円）



## 「退公連ホームページ」の紹介

令和7年度から、日本退職公務員連盟「退職公務員新聞」の発行が隔月になりました。最近では紙の広報紙に変わり、デジタル化が進められています。パソコンやスマートフォンで、全国・県・支部の情報が各ホームページ(HP)で見られます。ぜひ見ていただき、情報収集に役立ててほしいと思います。

### 1. 日本退職公務員連盟HP

「日本退職公務員連盟」で検索していただくと、「日公連」ホームページを見ることができます。

### 2. 県退職公務員連盟HP

「福島県退職公務員連盟」で検索していただくと、「県退公連」ホームページを見ることができます。

### 3. 北会津支部HP

北会津支部のホームページは、現在facebookのアプリから見ることができます。本支部の活動内容等をいち早く見ることができますので、ぜひfacebookのアプリをダウンロードして見てください。



退公連北会津支部

ホームページ

<https://www.facebook.com/taikouren.aizu>



QRコード

再任用や定年退職延長等の社会状況の変化によって、退公連への新入会員加入が減ってきています。北会津支部では、組織部を中心に組織拡大に取り組んでおりますが、会員の皆様からも知り合いの方に一声掛けていただければ幸いです。現在、加入促進のために、事務局をはじめ各部で「魅力ある活動」を推進しようと取り組んでいます。



編集後記

広報部では、会員の皆様に役立つ情報を届けるために、今号から「福祉」紹介コーナーを設けました。今後も継続して会員の皆様に、役立つ情報を掲載して参りたいと思います。

また、退公連の活動を知ってもらうために、全国や県、支部の「ホームページ」を取り上げました。ぜひ、ホームページを見て、退公連の各種活動を理解していただき、情報や魅力を多くの方に伝えていただければ幸いです。

最後になりましたが、原稿執筆にご協力いただきました皆様方に、心より厚く御礼申し上げます。

## 会津から浅草方面へのお得なきっぷ 浅草往復列車たびきっぷ

発売箇所 西若松駅・戸ノ牧温泉駅・湯野上温泉駅・会津下郷駅・会津田島駅  
車掌(ワンマン運転では発売しません)

販売額 ※きっぷの有効期間 / 4日間有効

※特急をご利用のお客さまは別途特急料金が必要となります。

行き先	主な駅	西若松	戸ノ牧温泉	湯野上温泉	会津下郷	会津田島
浅草駅・とうきょうスカイツリー駅	大人	6,880円	6,520円	6,480円	5,960円	5,780円
	小児	3,490円	3,310円	3,270円	3,010円	2,930円
北千住駅	大人	6,720円	6,360円	6,320円	5,800円	5,620円
	小児	3,400円	3,220円	3,180円	2,920円	2,840円

※会津若松駅乗車の場合は、西若松駅までの190円が必要となります  
※川湯温泉～今市～東武日光間はフリー乗車区間となります。



海外旅行、国内旅行

- 国際航空券・国内航空券・J R券 予約販売
- 海外ホテル・国内旅館ホテルの予約販売
- 私鉄指定券・観光券・船車券の予約販売
- 修学旅行・遠足旅行・観光バス 手配全般

全日空トラベル 代理店  
J R 東日本 東北 本社 提携  
(株) 日本旅行 本業 協力 会  
(株) 全国旅行業協会 員  
福島県知事登録旅行業第2-109号

## 昭和観光株式会社

本社 〒965-0817 福島県会津若松市千石町4番6号  
TEL (0242) 25-2525(代表) FAX (0242) 24-2561  
<http://www.shouwa-kanko.com> E-mail: info@shouwa-kanko.com



祝福の宴

ご婚礼予約承り中!

秋のご宴会プラン (90分飲み放題付)	ご宿泊	
お一人様 6,000円～	シングル	8,800円～
(税金・サービス料込)	ダブル	15,000円～
	ツイン	17,000円～

各種ご宴会承り中 インターネット予約  
<http://www.fujita-kanko.co.jp/>

## 会津若松ワシントンホテル

〒965-0024 福島県会津若松市白虎町201  
TEL 0242 (22) 6111(代)

宴会直通 TEL 0242(22)6130

